

タイトル	著者名	内容紹介
<b>ブラックショーマンと覚醒する女たち</b>	<b>東野 圭吾</b>	嘘をついているのはどちらなのか——。謎に包まれたバー『トラップハンド』のマスターと、彼の華麗なる魔術によって変貌を遂げていく女性たちの物語。
<b>彷徨う者たち</b>	<b>中山 七里</b>	復興が進む被災地に根ざす人々の間で激しく揺れ動く心情と人間模様を描きながら完全密室トリックの謎に迫る、著者渾身のヒューマンミステリーにして、人気シリーズ三部作、堂々の完結編。
<b>風に立つ</b>	<b>柚月 裕子</b>	非行少年を預かることになった不器用な父と子。家族だからこそ、届かない想いと語られない過去がある。
第170回直木賞受賞作品 <b>ともぐい</b>	<b>河崎 秋子</b>	人里離れた山中で犬を相棒にひとり狩猟をして生きてきた熊爪は、ある日血痕を辿った先で負傷した男を見つける。男は冬眠していない熊を追っていたというが…
第170回芥川賞受賞作品 <b>東京都同情塔</b>	<b>九段 理江</b>	ザハの国立競技場が完成し、寛容論が浸透したもう一つの日本で、新しい刑務所「シンパシータワートーキョー」が建てられることに。犯罪者に寛容になれない建築家・牧名は、仕事と信条の乖離に苦悩しながら、パワフルに未来を追求する。
2024年本屋大賞ノミネート 君が手にするはずだった黄金について	<b>小川 哲</b>	認められなくて、必死だったあいつを、お前は笑えるの？ 著者自身を彷彿とさせる「僕」が、怪しげな人物たちと遭遇する連作短篇集。彼らはどこまで嘘をついているのか？
2024年本屋大賞ノミネート <b>レーエンテ国物語</b>	<b>多崎 礼</b>	異なる世界、聖イジオルニ帝国フェデル城。家に縛られてきた貴族の娘・ユリアは、英雄の父と旅に出る。呪われた地・レーエンテで出会ったのは、琥珀の瞳を持つ寡黙な射手・トリスタンだった。
<b>きらん風月</b>	<b>永井紗耶子</b>	筆という卵が生み出すのは、武者か美女か、それとも鬼か。東海一の文化人と、松平定信の交流が心を揺さぶる。
第22回このミステリーがすごい大賞受賞作 <b>ファラオの密室</b>	<b>白川 尚史</b>	死んでミイラにされた神官のセティは、心臓に欠けがあるため冥界の審判を受けることができない。欠けた心臓を取り戻すために3日だけ地上に舞い戻った。その時、先王のミイラが忽然と…
第59回谷崎潤一郎賞受賞 2024年本屋大賞ノミネート <b>水車小屋のネネ</b>	<b>津村記久子</b>	身勝手な親から逃れ、姉妹で生きることになった理佐と律。二人がたどり着いた町で出会った、しゃべる鳥ネネ。ネネに見守られ、変転してゆくいくつもの人生——
2024年本屋大賞ノミネート <b>放課後ミステリクラブ</b> ①金魚の泳ぐプール事件	<b>知念実希人</b>	夜の学校。プールに放たれた金魚。だれが、なんのために？ 4年1組の「ミステリトリオ」が先生の依頼で動き出す！ 「ぼくは読者に挑戦する」 名探偵・辻堂天馬の挑戦に、キミはこたえられるか——？